

# 冬道を安全に走る

## 運転前の注意

- 車に積もった雪はしっかり落とす
- 灯火類は確実にクリアーにする
- 凍ったガラスはしっかり溶かす
- 履き物の雪はしっかり落とす
- ウォッシャー液・ワイパーの点検
- 冬用タイヤの確認（早めの装着を）



## 走行時の注意

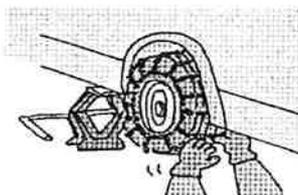
- ゆっくり発進  
MT車は2速・AT車は「クリーブ現象」で発進
- カーブは減速  
手前で十分減速して進入、抜けてから徐々に加速
- ブレーキはソフトに  
シフトダウン等でエンジンブレーキ、ロックさせない  
ABSは強く踏み続ける
- 轍に逆らわない  
轍では減速し、ハンドルを軽く握って轍に沿って走行
- 交差点で優先意識を持たない  
スリップして一時不停止の車等に注意
- 坂道は慎重に  
上りは低速ギアで一定速度  
下りはシフトダウンでエンジンブレーキ
- 車間距離は長く  
路面確認と追突防止のために車間距離は通常の2倍以上とる
- 合図は早めに  
通常よりも早めに行い周囲に自分の意思を確認してもらう

## 注意する場所 凍結に注意！

- 停止線付近  
発進時に多くの車が滑って路面がつるつるになっている
- 建物や樹木の陰  
日陰になっているところは日中でも凍結している
- 橋の上や高架  
地熱が伝わらないため凍結している
- トンネルの出入口  
吹き込んだ雪等が凍結している
- 夜間  
暗いと凍結・湿潤・乾燥の判断が走行中困難

## 早め点灯とハイビーム走行

- 自分の存在を早く知らせるために早め点灯を心掛けましょう。
- 夜間運転は見える距離を長くするため前照灯をハイビーム（上向き）にして走行しましょう。

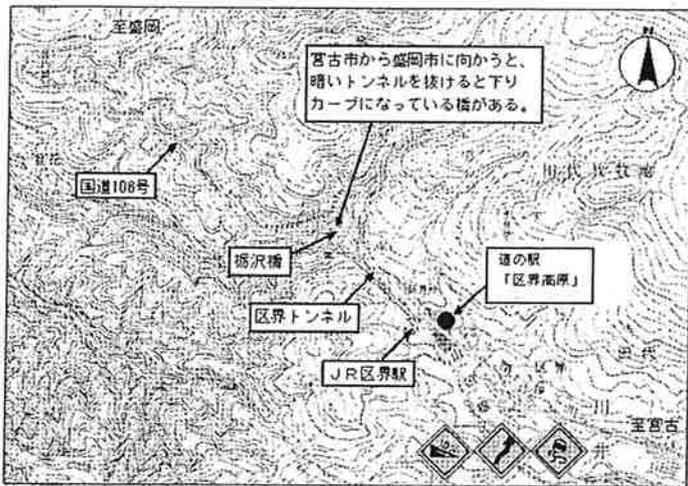


# 危険箇所マップ

## 国道106号

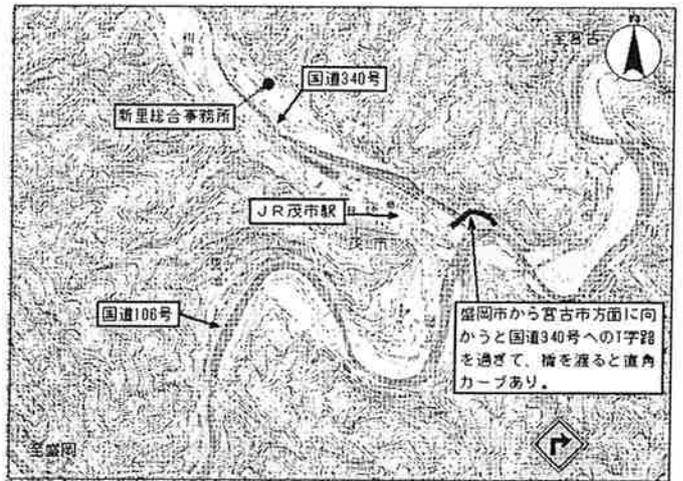
### 盛岡市区界地内

盛岡市方面から区界高原まで、カーブと登りが続く。区界トンネルそのものが宮古市側からは下りでトンネルを出た後も下りが続き、橋がカーブしている。トンネルを出た途端雪で眩しい上、冬季の橋は凍りやすく、スリップしやすいなど特にこの場所は要注意である。



### 宮古市茂市地内

宮古市茂市地内は、国道340号との分岐点となっている。盛岡市方面から橋を渡ると、直角カーブとなっている。道幅も狭いため普通車でもきついカーブであり、スピードの出し過ぎは危険。速度規制を守って運転してほしい。



### 宮古市平津戸地内

宮古市は、カーブとトンネルの連続であるが、平津戸の下りカーブは要注意場所。カーブがきつく、道幅も狭くない。大型車同士のすれ違いは厳しいところである。冬期間は積雪があり、盛岡市方面からは特に注意が必要な場所である。

